



良寛と貞心尼 リレー講演会

参加費無料

出雲崎町に生まれ、燕市(五合庵)で暮らし、
長岡市(和島)を終の棲家とした良寛。
長岡で生まれ、長岡で良寛と出逢い、
柏崎で生涯を終えた貞心尼。
良寛と貞心尼ゆかりの地を結び、
その魅力に迫るリレー講演会に、ぜひお越しください。

柏崎市会場

令和8年 **9月19日** 
10:00~11:30

会場/柏崎市立博物館 小ホール(柏崎市緑町8-35)

演題 **「旅人が見た19世紀の柏崎」**

講師/上越教育大学名誉教授(柏崎市文化財保護審議会委員)

浅倉 有子(あさくら ゆうこ)さん

申込先・方法 8月5日から9月11日まで電話で
柏崎市立博物館 ☎0257-22-0567

定員
先着20名



燕市会場

令和8年 **10月10日** 
13:30~15:00

会場/分水福祉会館(燕市上諏訪10-16)

講演会参加者には入館券進呈

演題 **『名峰良寛から学ぶ』**

講師/新潟良寛研究会会長

立花 純子(たちばな じゅんこ)さん

申込先・方法 9月10日から電話で
分水良寛史料館 ☎0256-97-2428

定員
先着50名



出雲崎町会場

令和8年 **10月18日** 
13:30~15:00

会場/出雲崎町中央公民館講堂
(三島郡出雲崎町大字米田281-1)

演題 **『良寛と維馨尼』**

講師/新潟田良寛会会長

星野 淳雄(ほしの あつお)さん

申込先・方法 9月18日から電話で
出雲崎町中央公民館 ☎0258-78-2250

定員
先着50名



長岡市会場

令和8年 **11月8日** 
14:00~16:00

会場/和島体育館(長岡市小島谷3422番地)

演題 **『良寛さん、それいっすねー！
～生き方と書に学ぶ、心のゆとり～』**

良寛さまが令和の時代でも人を引き付ける魅力は何なのか？
良寛さまに詳しくない方にも楽しく、わかりやすくお伝えします。

パネリスト/

全国良寛会会長

小島 正芳(こじま まさよし)さん

お笑い芸人

いっすねー! 山脇さん

(いっすねー! やまわき)

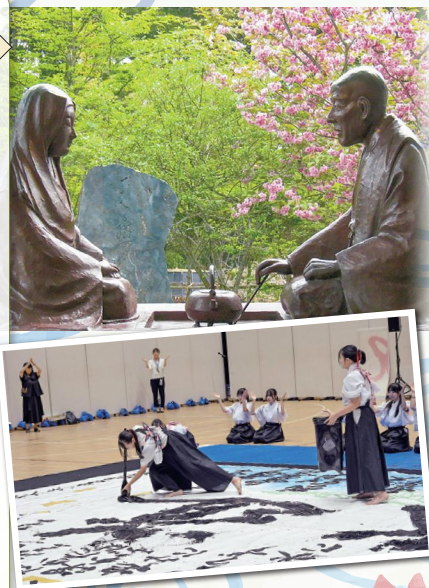
司会/FMながおか

山田 光枝(やまだ みつえ)さん

講演 終了後 長岡大手高校書道部による**書道パフォーマンス**
書の魅力を若い世代がダイナミックに表現します!

申込先・方法 10月8日から電話で
良寛の里美術館 ☎0258-74-3700

定員
先着150名



同時開催

展覧会・企画展のご案内

柏崎市

柏崎市立博物館

関連展覧会「良寛と貞心尼が出会ったころの柏崎」

令和8年9月12日(土)～9月27日(日) 休館日9/14・9/24

展示内容 江戸時代後期(19世紀前半)の古文書や陶磁器(遺跡出土品)・漆器等

▶見どころ

文化・文政期の古文書や高札、遺跡出土の陶磁器片や旧家に伝わった漆器(膳碗)など、約200年前のさまざまな資料から、良寛と貞心尼が出会ったころの柏崎を解説します。



上原遺跡出土陶磁器(おもに江戸時代後期)
柏崎市教育委員会 蔵

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 無料(常設展示は有料)

電話 ☎0257-22-0567

燕市

燕市分水良寛史料館

秋の特別展「良寛墨宝展」

令和8年10月6日(火)～11月1日(日) 月曜休館(祝日の場合翌平日)

展示内容 文化財指定されている良寛作品や良寛ゆかりの人々の作品を展示

▶見どころ

県指定文化財の「板字 心月輪」などの良寛遺墨、良寛周辺の人々や後世の敬慕者らの作品を展示します。秋の風情を感じられる作品をそろえています。

開館時間 午前9時～午後4時30分

入館料 大人300円、高校生・学生200円、小・中学生100円

電話 ☎0256-97-2428

良寛
「板字 心月輪」
個人 蔵



出雲崎町

良寛記念館

特別展

「良寛さんと庄屋さま展」ー長岡大庄屋山田家を中心としてー

令和8年10月11日(日)～12月28日(月) 11月より水曜休館

展示内容 初公開作品を含む、長岡大庄屋山田家に遺された良寛遺墨を展示

▶見どころ

江戸時代、庄屋は地域の経済と文化、情報発信の役を担っていました。良寛はそのような庄屋に招かれ、多くの逸話や書を遺しました。本展は特に長岡庄屋山田家にスポットを当て、庄屋と良寛の交流をご紹介します。

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 大人400円、高校生200円、小・中学生100円

電話 ☎0258-78-2370



良寛自画讃『大黒天図』
(山田家 旧蔵)良寛記念館蔵

長岡市

良寛の里美術館

企画展

「コレクション展II ー良寛の思想ー」

令和8年10月3日(土)～12月24日(木)

月曜休館(月曜祝日の場合翌日休館)

展示内容 良寛、亀田鵬斎、内山玲子ほか

▶見どころ

俗世を離れ自然とともに生きた禅僧・良寛の心をたどる企画です。無欲で優しさに満ちた生き方を象徴する名高い漢詩や和歌、温かみあふれる墨蹟を通じて、彼の良寛らしい哲学や宗教観を読み解きます。子供たちを愛し、シンプルな暮らしを続けた良寛の人間像に触れるとともに、時を超えて今なお多くの人々を魅了し、後世の芸術や思想に与えた多大な影響についても紹介します。



良寛「六曲屏風半双」
(漢詩「乞食到市朝…」他)



亀田鵬斎「六曲屏風一雙の左隻」
(漢詩「秋日江上…」他)

開館時間 午前9時～午後5時

入館料 大人500円、小人300円

電話 ☎0258-74-3700